

第2回 住まい・まちづくり担い手支援事業研修会

地域資源をいかしたまちづくり

講師：福井 隆 氏（東京農工大学大学院客員教授 地域生存支援 LLP 代表 NPO 法人日本エコツーリズムセンター理事）

講師：真島 俊一氏（(株)TEM研究所代表 日本生活学会前副会長 道具学会理事、トヨタ財団研究助成団体審査委員）

日時：12月 7日（火） 13：30～16：00

会場：昭和村役場会議室

第2回住まい・まちづくり担い手支援事業研修会「地域資源をいかしたまちづくり」を、上記日時に開催いたします。講師は、前回に引き続き福井先生と真島先生にお願い致しました。

今回は、福井先生と真島先生には、前日よりお越し頂き、資料収集と村内視察を通じて感じられたことを基に、広い視野からの昭和村の貴重な地域づくり資源についてお話し頂きました。

福井先生は、現在の昭和村の生き生きとした農業が、これから直面するであろう厳しい農業環境を解き明かされました。農業従事者も感じてはいるものの、充実している現在の状況からは、なかなか認めづらい一面もあるかと思えます。その様な中で、これからの農業がおかれた厳しい状況を乗り越える為の方向について、昭和村が持っている地域資源を有効にいかし、次世代をみすえたまちづくりのあり方についてお話し頂きました。

真島先生は、生活文化を研究されている立場から、昭和村の特徴的な集落景観と民家での生活像についてお話しや、地域資源としての養蚕民家に多世代が快適にすごし、次世代に継承するための暮らしぶりについての考え方を伺いました。

今回は、前回お話ししたらなかったことや、一歩踏み込んだこれからの地域づくりのお考えを、お話し頂けると思えます。また、前回ご参加頂けなかった方も、貴重なお話しを伺える機会です。是非、ご参加下さい。



主催：NPO法人街・建築・文化再生集団

連絡先：〒371-0035 前橋市岩神町 2-7-5

tel:027-210-2066

助成団体：一般社団法人

住まい・まちづくり担い手支援機構